

第十回記念世界遺産写真展の報告

宝塚ユネスコ協会では、市民が現地で撮影した世界遺産を展示する写真展を毎年行っていますが、本年は、8月20日(土)～23日(火)に、宝塚市立西公民館セミナールームで開催されました。

今年は第十回記念として、世界遺産に加えて、日本/世界の絶景の写真も募集・展示しました。また、宝塚に本部がある、阪神シニアカレッジの写真クラブ様に協賛・出展をいただき、また、日頃バスツアーでお



世話になっている、地元の旅行会社の銀のステッキのスタッフの方々にも、ご応募いただき、それぞれ、ブースを分けて展示しました。

募集は6月から2ヵ月間行いましたが、締め切りまでに想定を大幅に超える、50名150点もの出展をいただき、嬉しい誤算でしたが、そのため、ご希望どおりの応募をお受けすることができないという、大

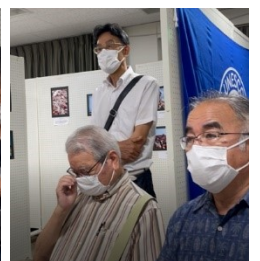
変申し訳ないこともありました。

今年は、例年の様な世界各地の世界遺産の素晴らしい写真に加えて、コロナの影響が多少緩和されたこともあり、国内に最近旅行された時の作品、例えば、京都や奈良の写真など、身近に味わえるものも多く出展されました。



広報活動として、チラシを公民館等においていただく他、市の広報への掲載、FM宝塚でのお知らせを行い、のべ220名以上のご来場をいただくことができました。150名もの方からのアンケート結果は、大変高評価で、写真や場所のすばらしさや美しさへの賛辞、世界遺産を守っていくことの重要性などの貴重なコメントも、たくさんいただきました。

また、宝塚ユネスコ協会の顧問として、特に写真展のご指導をいただいている大阪芸術大学の吉川教授がご来場された時には、来られた方の質疑も含めた全般の講評もいただきました。



2022年9月宝塚ユネスコ協会